

議題 3

議案第 32 号

令和 6 年 8 月 28 日提出

令和 7 年度から使用する広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書採択について

下記について、申請をもとに別紙のとおり採択する。

記

- 広島市立中等教育学校（前期課程）で令和 7 年度から
4 年間使用する教科用図書

令和 7 年度から使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書 の 申 請 一 覧

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「内容の表現・表記」
視点「巻末資料の示し方」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
国語	光村図書	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、「情報」に関する単元「情報×SDGs」を設定しており、「読むこと」や「話すこと・聞くこと」、「書くこと」などと関連付けて学習できるよう工夫されている。 また、興味・関心を持たせるために、学年ごとにコラムを掲載している。加えて、第2学年及び第3学年で扱う「平家物語」及び「おくのほそ道」については折り込みページを使った資料を掲載しており、古典作品に対する生徒の興味・関心を高めるための工夫がなされている。 さらに、巻末資料としてデジタル資料目次を二次元コードで示すとともにICTを効果的に活用した学習場面についても示している「ICT活用のヒント」を設けている。
書写	光村図書	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、文字の変遷について、資料をもとにしたイラストなどを配置して視覚的に理解しやすく説明している。 また、生徒が興味・関心を持ち主体的に学習に取り組むことができるよう、「学習の進め方」では学習の展開を示し、見通しをもたせるよう工夫したり、問いを設定することで、学びを深められるよう工夫している。加えて、具体的なタブレットの活用例を示し、効果的な活用を促している。 さらに、巻末資料として手紙(縦書き・横書き)、はがき、送り状、入学願書、原稿用紙、レポートなどの書き方が示されている「日常に役立つ書式」を設けている。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [社会]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「問題解決的な学習を実施するための工夫」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
地理的分野	東京書籍	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、特設ページにおいて、社会的事象等について効果的に調べとめる技能を身に付けさせる活動を設定している。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、個人とグループの活動を示し対話的な学びを実現するコーナー「みんなでチャレンジ」を設けている。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、これまで学習してきたことを振り返りながら、見方・考え方を働かせて、世界旅行を企画する活動を掲載している。
歴史的分野	東京書籍	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、小学校の社会科や「スキル・アップ」などで身に付けた技能を活用して、活動するコーナーを適宜設定している。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、個人とグループの活動を示し対話的な学びを実現するコーナー「みんなでチャレンジ」を設けている。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、「まとめの活動」に、各節の問いを解決し、段階的に振り返りながら単元課題を解決することができる「探究のステップ」を掲載している。
公民的分野	東京書籍	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、各大項目の「まとめの活動」において、「確かめよう」を掲載している。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、個人とグループの活動を示し対話的な学びを実現するコーナー「みんなでチャレンジ」を設けている。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、資料やイラスト等と単元課題を示した「導入の活動」や「探究のステップ」で小項目の課題を示している。
地図	帝国書院	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、段彩図を用いて、陸地の高さや海の深さを表し、日本の各地域の地図には、山の稜線を加えて立体感を表現している。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、「地図で発見！」のコーナーでは、地図をもとに確認したり深めたりする問いが設定されており、地図を活用した深い学びが実現されている。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、「世界の生活・文化(1)(2)」として見開き4ページ、「日本の歴史・生活・文化」として見開き2ページの特設ページを設けている。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [数学]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
数学	学校図書	基礎・基本の定着を図ることができるよう、巻末に基本的な内容の補充問題を掲載している。 また、数学的な表現を用いて自分考えを表現し伝え合う学習活動ができるよう、「説明する力をつけよう」を設けている。 さらに、主体的な学習に取り組むことができるよう、次の学習につなげる疑問を「次の課題へ！」で示している。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [理科]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
理科	啓林館	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、各章末に、学習内容を確認することができる「Review－ふり返ろう」を設けている。 また、理科的な見方・考え方を働かせ、探究的な学びができるよう、自らが立てた仮説や計画などを自分の言葉でまとめることができる「探Qシート」を設けている。 さらに、興味・関心を高めることができるよう、裏表紙裏にSDGsに関するコラムを「地域・環境資料集」として掲載している。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [音楽]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
一般	教育芸術社	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るため、学習目標だけでなく、該当の教材で特に考えたいポイントを例示している。 また、生徒がねらいに応じた言語活動に取り組めるよう、学習の手順に番号を付け、各段階で考える観点を吹き出しで例示した「学びのコンパス」を設けている。 さらに、問題解決的な学習に主体的に取り組めるよう、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせを創意工夫できる「My Melody」を設けている。
器楽合奏	教育芸術社	音楽の幅広い知識や技能の定着を図ることができるよう、より多くの楽器の特徴などを写真や図版を用いた「練習」や「こんな奏法もある」を設けている。 また、生徒がねらいに応じた言語活動に取り組めるよう、吹き出しなどで生徒の思考や判断を例示し、主体的・対話的で深い学びを実現できる「学びのコンパス」を設けている。 さらに、生徒の興味・関心を高めることができるよう、和楽器の合奏に取り組む中学生を紹介した「楽しもう！和楽器の音楽」を設けている。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [美術]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑥「内容の表現・表記」
視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
美術	光村図書	生徒が感性や想像力を働かせ、豊かに発想し構想を練ることができるよう、「みんなの工夫」のコーナーを設け、複数の生徒の制作における試行錯誤の過程を紹介している。 また、生徒が興味・関心を持ち主体的に学習に取り組むことができるよう、題材ごとに育成すべき資質・能力の3つの柱に基づいた目標を生徒にわかりやすい言葉で示している。 さらに、本文の記述・内容と適切な関連付けがされたウェブコンテンツとして、題材ごとにQRコードを示している。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [保健体育]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「問題解決的な学習を実施するための工夫」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
保健体育	大修館	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、保健と体育を関連させて考えることができる「保健の窓」、「体育の窓」を設けている。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、各章末で習得した知識・技能を活用して考える「思考・判断・表現」の問題を示している。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習したことを振り返って自己評価するための問題を示している。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [技術・家庭]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「内容の表現・表記」
視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
技術分野	開隆堂出版	言葉や図表を用いて生活や社会をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする学習活動を充実させることができるよう、「調べてみよう」や「やってみよう」などを掲載している。 また、生徒が興味・関心を持って主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を振り返って自らの学びに繋げることができる「問題解決のふり返しシート」を内容ごとに掲載している。 さらに、各内容の最初のページに、「小学校との関連」、「中学校他教科との関連」として、小学校や中学校他教科の学習内容との関連を示している。
家庭分野	開隆堂出版	言葉や図表を用いて生活や社会をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする学習活動を充実させることができるよう、「考えてみよう」や「話し合ってみよう」などを掲載している。 また、生徒に生活の営みに係る見方・考え方を意識させることができるよう、各編の最後に、それぞれの学習内容と持続可能な社会の構築を関連付けた章を設け、関わりの深いSDGsの目標をマークと共に示している。 さらに、目に見えない事象も視覚的に理解することができるよう、その仕組みをイラストで掲載している。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [外国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」
- 観点⑤「内容の表現・表記」
視点「巻末資料の示し方」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
英語	東京書籍	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、英語の語順について、文の構成要素を色と形で分けて示している。加えて、巻末付録として「語順カード」を収録している。 また、コミュニケーションにおける目的や場面、状況に応じた適切な言語活動を行うことができるよう、「Stage Activity」では、目的や場面、状況が明示されているだけでなく、ビデオレターのQRコードを掲載するなどの工夫がみられる。 さらに、巻末資料として各ユニットに対応した表現や資料などが写真やイラストとともに示されている「Activity Plus」を設けている。

令和7年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請一覧

教科 [道徳]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「知識及び技能の習得」
視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「思考力、判断力、表現力等の育成」
視点「各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫」
- 観点③「主体的に学習に取り組む工夫」
視点「興味・関心を高めるための工夫」

2 教科用図書申請一覧

種目名	発行者	選定の理由
道徳	日本文教出版	道徳科の学びを理解できるよう、「ミニ教材で考えてみよう」を巻頭に設けている。 また、思考力・判断力・表現力を育成することができるよう、図や表、付箋や思考ツールなどを活用し、話し合いを深める方法を掲載した「学びを深めよう」を設けている。 さらに、その中で、学んだ内容を自分事として捉え、興味・関心を持って学ぶことができるよう、「考えてみよう」や「自分に+1(プラスワン)」を設けている。

令和 7 年度から使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書採択に係る資料

令和7年度使用広島市立義務教育諸学校用教科用図書採択の基本方針

1 採択の基本

教育基本法や学校教育法で明確に示された教育の理念や目標及び学習指導要領に示された各教科の目標や内容、本市が定めた教育課程編成基準等に則り、児童生徒に最も適切な教科用図書を採択する。

また、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書については、児童生徒の障害の状態及び発達段階に適合したものを採択する。

その際、次の観点に基づいて、県教育委員会が作成する「選定資料」を活用して十分な調査研究を行う。

(1) 中学校用教科用図書について

- ① 知識及び技能の習得
- ② 思考力、判断力、表現力等の育成
- ③ 主体的に学習に取り組む工夫
- ④ 内容の構成・配列・分量
- ⑤ 内容の表現・表記

(2) 学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書について

- ① 内容の特徴・程度
- ② 内容の構成・配列・分量
- ③ 内容の表現・表記
- ④ 印刷・製本の状態

2 適正かつ公正な採択の確保

採択権者の権限と責任において、適正かつ公正な採択を行う。

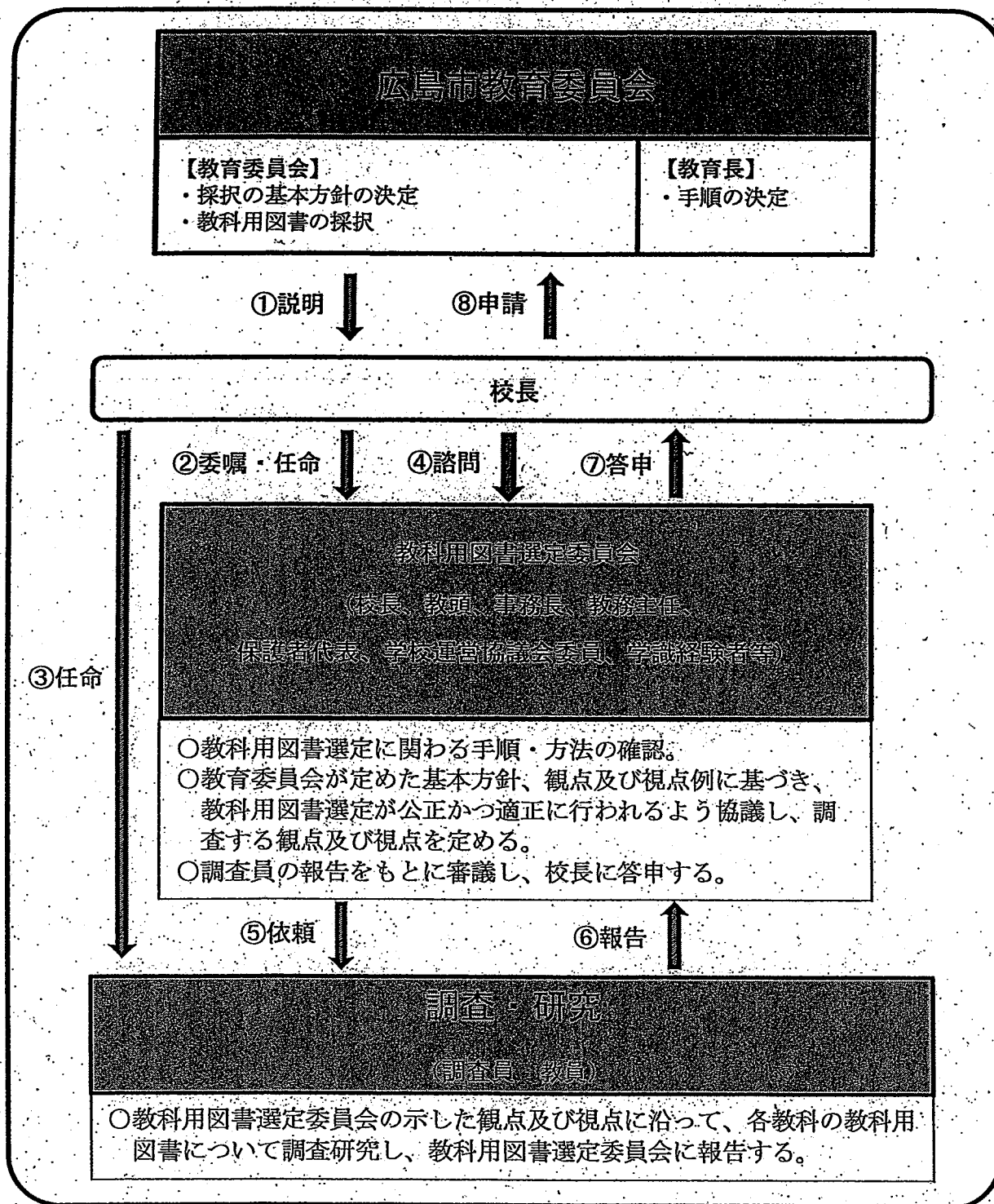
特定の教科書発行者と関係を有する者が教科書採択に関与することがないようにする。

3 開かれた採択の推進

採択に係る情報を公開するなど、開かれた採択を推進する。

※ 「義務教育諸学校」とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）に規定する小学校、中学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び中学部をいう。（義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第二条）

広島市立中等教育学校（前期課程）における教科用図書採択の手順



【参考】 関係法令：中等教育学校が学校ごとの教科書採択を実施する根拠について
「学校教育法施行規則」第109条

中等教育学校の教育課程については、この章に定めるもののほか、教育課程の基準の特例
として文部科学大臣が別に定めるところによるものとする。

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第3項

公立の中学校で学校教育法第七十一条の規定により高等学校における教育と一貫した教
育を施すもの及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科用図書については、
市町村の教育委員会又は都道府県の教育委員会は、前二項の規定にかかわらず、学校ごと
に、種目ごとに一種の教科用図書の採択を行うものとする。

(様式1)

令和6年8月2日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定手順の内容
5月29日(水)	・ 令和7年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書採択事務説明会に出席する。
5月30日(木)	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務を推進するため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。 ・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。 ・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月12日(金) ～	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。 ・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月30日(火)	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
8月1日(木)	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
8月2日(金)	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。 ・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年8月2日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚 司

令和7年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

本校は、平成26年度に広島県初の中等教育学校として開校し、「高い志を持ち品格を備えたグローバル人材」の育成を学校教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路希望を実現する活力のある学校を目指している。

「リーダーシップの育成」「伝統文化の継承と品格の育成」「知的探究能力を育成する探究活動」「グローバルな視点をもつコミュニケーション能力の育成」からなる「LISIプロジェクト」を教育活動の柱として位置づけ、縦割り行事、剣道の必修や茶道体験、探究活動を通じた論文作成、イングリッシュキャンプ、英語教育研究校としての特色ある取組など、6年間を見通した教育活動を計画的に実践している。

2 生徒の実態

学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な活動にも意欲的である。前期課程の段階から、系統的な進路指導を行っており、多くの生徒が目標をもって学習に意欲的に取り組んでいる。ほとんどの生徒が大学進学を希望しており、難関大学を目指す生徒も多い。一方で、基礎的な基本的な内容の定着に、きめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとで ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫

令和6年8月2日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考等	主体的	構成等		
123	国語	国語	38 光村	国語 038-72 038-82 038-92	国語1 国語2 国語3	○		◎	○	選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、「情報」に関する単元「情報×SDGs」を設定しており、「読むこと」や「話すこと・聞くこと」、「書くこと」などと関連付けて学習できるよう工夫されている。 また、興味・関心を持たせるために、学年ごとに3学年で扱う「平家物語」及び「おくのぼろ道」については折り込みページを使った資料を掲載しており、古典作品に対する生徒の興味・関心を高めるための工夫がなされている。 さらに、巻末資料としてデジタル資料目次を二次元コードで示すとともにCTを効果的に活用した学習場面についても示している「CT活用
			15 三省堂	国語 015-72 015-82 015-92	現代の国語 1 現代の国語 2 現代の国語 3	○		○			
			38 光村	書写 038-72	中学書写一・二・三年	○		◎	○	選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、文字の発達について、資料をもとにしたイラストなどを配置して視覚的に理解しやすく説明している。 また、生徒が興味・関心を持ち主体的に学習に取り組むことができるよう、「学習の進め方」では学習の展開を示し、見通しをもたせるよう工夫したり、問いを設定することで、学びを深められるよう工夫している。加えて、具体的なタブレットの活用例を示し、効果的な活用を促している。さらに、巻末資料として手紙(縦書き・横書き)、はがき、送り状、入学願書、原稿用紙、レポートなどの書き方が示されている「日常に役立つ書式」を設けている。
123	国語	書写	15 三省堂	書写 015-72	現代の書写一・二・三年	○		○			

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和 6 年 8 月 2 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その 2）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表記		
123	社会	地理的分野	2 東書	地理 002-72	新編 新しい社会 地理	◎	○	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができよう。特設ページにおいて、社会的現象等について効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる活動を設定している。
			17 教出	地理 017-72	中学社会 地理 地域にまなぶ	○		○			また、言語活動の充実を図ることができるよう、個人とグループの活動を対話的な学びを実現するコーナー「みんなのでチャレンジ」を設けている。さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができよう。これまで学習してきたことを振り返りながら、見方・考え方を働かせて、世界旅行を企画する活動を掲載している。
123	社会	歴史的分野	2 東書	歴史 002-72	新編 新しい社会 歴史	◎	○	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができよう。小学校の社会科や「スキル・アップ」などに身に付けた技能を活用して、活動するコーナーを適宜設定している。
			46 帝国	歴史 046-72	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	○		○			また、言語活動の充実を図ることができるよう、個人とグループの活動を対話的な学びを実現するコーナー「みんなのでチャレンジ」を設けている。さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができよう。「まよめの活動」に、各節の問いを解決し、段階的に振り返りながら単元課題を解決することができる「探究のステップ」を掲載している。
123	社会	公民的分野	2 東書	公民 002-92	新編 新しい社会 公民	◎	○	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができよう。各単元の「まよめの活動」において、「確かめよう」を掲載している。
			46 帝国	公民 046-92	社会科 中学生の公民 よい社会を目指して	○		○			また、言語活動の充実を図ることができるよう、個人とグループの活動を対話的な学びを実現するコーナー「みんなのでチャレンジ」を設けている。さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、資料やイラスト等と単元課題を示した「導入の活動」や「探究のステップ」で小単元の課題を示している。

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年8月2日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その3)

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断	主体的 学習態度	構成等	表現	
123	社会	地図	46 帝国	地図 046-72	中学校社会科地図	◎	○	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、段彩図を用いて、陸地の高さと海の深さを表し、日本の各地域の地図には、山の稜線を加えて立体感を表現している。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、「地図で発見!」のコーナーでは、地図をもとに確認したり深めたりする問いが設定されており、地図を活用した深い学びが実現されている。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、「世界の生活・文化(1)(2)」として見開き4ページ、「日本の歴史・生活・文化」として見開き2ページの特設ページを設けている。
			2 東書	地図 002-72	新編 新しい社会 地図	○		○			

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和 6 年 8 月 2 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その4）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	構成等		
123	数学	数学	11 学図	数学 011-72 011-82 011-92	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3	○	◎	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、巻末に基本的な内容の補充問題を掲載している。 また、数学的な表現を用いて自分考えを表現し伝え合う学習活動ができるよう、「説明する力をつけよう」を設けている。 さらに、主体的な学習に取り組むことができるよう、次の学習につなげる疑問を「次の課題へ！」で示している。
			2 東書	数学 002-72 002-82 002-92	新編 新しい数学1～MATH CONNECT 数学のつながり～ 新編 新しい数学2～MATH CONNECT 数学のつながり～ 新編 新しい数学3～MATH CONNECT 数学のつながり～	○		○			

令和 6 年 8 月 2 日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その5)

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的	構成等	表現表記	
123	理科	理科	61 啓林館	理科 061-72 061-82 061-92	未来へひろがるサイエンス1 未来へひろがるサイエンス2 未来へひろがるサイエンス3	○	◎	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、各章末に、学習内容を確認することができる「Review—ふり返ろう」を設けている。また、理科学的な見方・考え方を働かせ、探究的な学びができるよう、自らが立てた仮説や計画などを自分の言葉でまとめることができる「探究シート」を設けている。さらに、興味・関心を高めることができるよう、裏表紙裏にSDGsに関するコラムを「地域・環境資料集」として掲載している。
			2 東書	理科 002-72 002-82 002-92	新編 新しい科学1 新編 新しい科学2 新編 新しい科学3		○	○			

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和 6 年 8 月 2 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その 6）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的	構成等		
123	音楽	一般	27 教法	音楽 027-72 027-83 027-84	中学生の音楽 1 中学生の音楽 2・3上 中学生の音楽 2・3下	○	◎	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るため、学習目標だけでなく、該当の教材で特に考えたポイントを示している。 また、生徒がねらいに応じた言語活動に取り組み、学習の手順に番号を付け、各段階で考える観点を吹き出して例示した「学びのコンパス」を設けている。 さらに、問題解決的な学習に主体的に取り組めるよう、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせを創意工夫できる「My Melody」を設けている。
			17 教出	音楽 017-72 017-83 017-84	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの	○		○			音楽の幅広い知識や技能の定着を図ることができるよう、多くの楽器の特徴などを写真や図版を用いた「練習」や「こんな奏法もある」を設けている。 また、生徒がねらいに応じた言語活動に取り組み、学習の手順に番号を付け、各段階で考える観点を吹き出して例示した「学びのコンパス」を設けている。 さらに、生徒の興味・関心を高めることができるよう、和楽器の合奏に取り組み、中学生を紹介した「楽しもう！和楽器の音楽」を設けている。
123	音楽	器楽合奏	27 教法	器楽 027-72	中学生の器楽	○	◎	○		選定	音楽の幅広い知識や技能の定着を図ることができるよう、多くの楽器の特徴などを写真や図版を用いた「練習」や「こんな奏法もある」を設けている。 また、生徒がねらいに応じた言語活動に取り組み、学習の手順に番号を付け、各段階で考える観点を吹き出して例示した「学びのコンパス」を設けている。 さらに、生徒の興味・関心を高めることができるよう、和楽器の合奏に取り組み、中学生を紹介した「楽しもう！和楽器の音楽」を設けている。
			17 教出	器楽 017-72	中学器楽 音楽のおくりもの	○		○			

令和 6 年 8 月 2 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その7）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表記		
123	美術	美術	38 光村	美術 038-72 038-73 038-82	美術1 美術1資料 美術2・3		◎	○	○	選定	生徒が感性や想像力を働かせ、豊かに発想し構想を練ることができるよう、「みんなの工夫」のコーナーを設け、複数の生徒の制作における試行錯誤の過程を紹介している。 また、生徒が興味・関心を持ち主体的に学習に取り組むことができるよう、題材ごとに育成すべき資質・能力の3つの柱に基づいた目標を生徒にわかりやすい言葉で示している。 さらに、本文の記述・内容と適切な関連付けがされたウェブコンテンツとして、題材ごとにQRコードを示している。
			116 日文	美術 116-72 116-83 116-84	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と深まり 美術2・3下 学びの探求と未来		○		○		

令和 6 年 8 月 2 日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その 8）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・表現	主体的 学習等	構成等		
123	保健体育	保健体育	50 大修館	保体 050-72	最新 中学校保健体育	◎	○	○		選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、保健と体育を関連させて考えることができる「保健の窓」、「体育の窓」を設けている。 また、言語活動の充実を図ることができるよう、各章末で習得した知識・技能を活用して考える「思考・判断・表現」の問題を示している。 さらに、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習したことを振り返って自己評価するための問題を示している。
			2 東書	保体 002-72	新編 新しい保健体育	○		○			

令和6年8月2日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その9）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
123	技術・家庭	技術分野	9 開隆堂	技術 009-72	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	○	◎		○	選定	言葉や図表を用いて生活や社会をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする学習活動を実施させることができるよう、「調べてみよう」や「やってみよう」などを掲載している。また、生徒が興味・関心を持って主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を振り返って自らの学びに繋げることができる「問題解決のふり返しシート」を内容ごとに掲載している。さらに、各「内容の最初のページ」に、「小学校との関連」、「中学校他教科との関連」として、小学校や中学校他教科の学習内容との関連を示している。
		技術分野	2 東書	技術 002-72	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology		○		○		
123	技術・家庭	家庭分野	9 開隆堂	家庭 009-72	技術・家庭 家庭分野 自立しどもに支え合う生活	○	◎		○	選定	言葉や図表を用いて生活や社会をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする学習活動を実施させることができるよう、「調べてみよう」や「話し合ってみよう」などを掲載している。また、生徒に生活の営みに係る見方・考え方を意識させることができるよう、各編の最後に、それぞれの学習内容と持続可能な社会の構築を関連付けた章を設け、関わりの深いSDGsの目標をマークと共に示している。さらに、目に見えない事象も視覚的に理解することができるよう、その仕組みをイラストで掲載している。
		家庭分野	2 東書	家庭 002-72	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して		○		○		

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年8月2日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その10）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・記録		
123	外国語	英語	2 東書	英語 002-72 002-82 002-92	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	○	◎		○	選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができよう、英語の語順について、文の構成要素を台と形で分けて示している。加えて、巻末付録として「語順カード」を収録している。また、コミュニケーションにおける目的や場面、状況に応じた適切な言語活動を行うことができよう。「Stage Activity」では、目的や場面、状況が明示されているだけでなく、ビデオレターのQRコードを掲載するなどの工夫がみられる。さらに、巻末資料として各ユニットに対応した表現や資料などが写真やイラストとともに示されている。「Activity Plus」を設けている。
			17 教出	英語 017-72 017-82 017-92	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 3		○		○		

令和 6 年 8 月 2 日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（前期課程）用教科用図書申請書（その11）

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	表現・交流等		
123	道徳	道徳	116 日文	道徳 116-73 116-74 116-83 116-84 116-93 116-94	中学道徳あすを生きる1 道徳ノート 中学道徳あすを生きる2 道徳ノート 中学道徳あすを生きる3 道徳ノート 中学道徳あすを生きる3 道徳ノート	○	◎	○		選定	道徳科の学びを理解できるよう、「ミニ教材」で考えてみよう」を巻頭に設けている。 また、思考力・判断力・表現力を育成することができるよう、図や表、付箋や思考ツールなどを活用し、話し合いを深める方法を掲載した「学びを深めよう」を設けている。 さらに、その中で、学んだ内容を自分事として捉え、興味・関心を持って学ぶことができるよう、「考えてみよう」や「自分＋1（プラスワン）」を設けている。
			2 東書	道徳 002-72 002-82 002-92	新編 新しい道徳1 新編 新しい道徳2 新編 新しい道徳3	○					

(様式4)

広島市立広島中等教育学校前期課程令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校前期課程（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、第3条第1項に規定する委員をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務情報部担当者
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員代表・学識経験者

2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。

3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、校長とする。

3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。

4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し委員長が議長となる。

2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年5月30日から施行する。